

今週のお花のご紹介

① ひまわり

…萎れたら湯上げが有効です。

② スプレーセンニチコウ

③ デルフィニウム

…萎れたら湯上げが有効です。

④ ヒペリカム

⑤ レザーファン



※お花の種類や色味はおまかせとなり、お選びいただくことができません。予めご了承ください。また、お花はつぼみの状態で届く場合がございます。

長く楽しむために

- 急激な室温の変化は、お花の元気がなくなってしまう原因になります。室温はできるだけ一定に保っていただくのがおすすめです。
- 水は毎日きれいなものに取り換え、花瓶は洗剤で洗い、清潔に保ちましょう。
- 水切り(茎の最下部を1~2cm切ること)を2,3日に1度行いましょう。
- 傷んだ切り花は水を汚す原因になり、他のお花が枯れる原因になるので取り除きましょう。
- 直射日光を避け、エアコンなどの風が当たらないところに飾りましょう。

下準備 水切りをしましょう



ゼリー状の保水剤をきれいに水で洗い流す。



茎を1~2cm程度水切りする。断面からの水の吸い上げが良くなります。



花瓶の水につからないところまでを目安に不要な葉や蕾を取り除く。

飾り方のポイント



ひまわりは2本の長さ差をつけて切り、それぞれ違った方向へ生ける。



ヒペリカムは花瓶に入ってしまう葉を取り除きやや後方へななめに生ける。



デルフィニウムは枝分かれを切り他の花の間を埋めるようにふんわりと生ける。



スプレーセンニチコウはアクセントとなるよう、レザーファンは花に沿うようにやや後方へ生ける。